

黒木西

黒木西小
学校だより
文責:校長 松尾英二

令和6年9月24日(火)

NO.15



平和が続きますように

修学旅行で平和を願いました

九月十三日、一四日、六年生は、長崎市へ修学旅行に行きました。気温が高かったのですが、二日とも晴天に恵まれて、計画通りの活動を行うことができました。



平和への誓いをして、「いのちの歌」を斉唱しました。

みんなで折った鶴を奉納しました。



ふれあい体験学習で成長しました

九月五日、六日、四年生と五年生は、福岡市にある海の中道青少年海の家で「ふれあい体験学習」を行いました。

一日目、青い海へ行って貝殻を拾うことができました。拾った貝殻でフォトフレームに飾りをつけて、素敵な作品ができ満足したようです。

夜はキャンプファイヤーで盛り上がりました。火の神様が薪に火を付けると、暗闇の中に温かな雰囲気漂いました。空には夏の大三角が輝き、考えてきたゲームもとても盛り上がりつつあります。夜は、みんなぐっすり眠ったそうです。

二日目は、外でウォークラリーをすることができました。みんなで力を合わせたり工夫したりしながら、一つ一つの活動をやり遂げることができて、充実した体験学習ができました。

二日間の活動を通して、力を合わせて困難を乗り越え、成長することができました。



海岸で貝殻等を拾いました。



キャンプファイヤーをみんなで盛り上げました。



地図を持って、ウォークラリーをしました。



愛校作業、ありがとうございました

八月十八日、愛校作業を行いました。暑い中、無事に終えることができました。おかげさまで、授業のスタートに向けて、学校がとてもきれいになりました。ありがとうございました。



一日目は、平和公園、原爆資料館、城山小学校、浦上天主堂、如己堂などを見学して、戦争の恐ろしさ、平和の大切さを学びました。右の写真は、原爆資料館の中にある「追悼空間」で、平和への誓いをしている様子です。「いのちの歌」を斉唱し、折り鶴を奉納しました。その後、被爆者である八木道子様の講話を聞きました。原爆投下後の町の様子やその時の思い、平和を守るために行動してきたことなどをお話しされました。「私たちの思いの詰まったバトンをみなさんに渡しますよ。」と八木さんも被爆された方々の思いを私たちに託されました。受け止めた私たちは、これから何を考え、どのように行動するか、大事な課題となりました。

二日目は、長崎歴史博物館をスタートに、眼鏡橋、出島資料館などをグループで回りました。慣れない土地でしたが、地図を見たり地元の方に尋ねたりしながら、約束の時間には全員集合することができました。途中で予定通りにいかないところもありましたが、うまく修正できたところはさすがだなと思いました。